

鳥取大学サイエンス・アカデミー

令和2年度10月～3月分プログラムのお知らせ

開講日	タイトル (講師、講演概要は裏面をご参照ください)	受付開始日
10/10	鳥取の映画文化について ※	9/1(火)～
10/24	放射線の恩恵と危険性 —医療における放射線について—	
11/14	いま、私たちの学ぶ権利を考える	10/1(木)～
11/28	人間のように観察し人間を理解する画像認識技術	
12/12	感性を測る！木材はなぜ温かい？ —そして、CO ₂ は地球温暖化の主犯か？	11/2(月)～
1/9	安全・安心な色をめざして～人と環境に優しい無機顔料～	12/1(火)～
1/23	居場所に居るといふこと ※	9/1(火)～
2/27	そのアンケートデータ、本当に使えるの？ ～データを味方にする方法～	1/4(月)～
3/13	中東諸国における食料安全保障をめざして	2/1(月)～

※とっとり県民カレッジ 特別講座

◆鳥取大学教員が取り組んでいる研究や関連分野のトピックなど、専門家の立場からわかりやすくお話しします。

◆一般向け、聴講**無料**

◆日時：毎月第2・4土曜日10:30～12:00

◆会場：鳥取県立図書館 2階 大研修室（鳥取市尚町101）

※ライブ中継先 米子市、琴浦町、新温泉町、西粟倉村、大山町、南部町の図書館

※ zoomを利用してご自宅でも視聴できます ← **New!**

事前申し込み制です！

お名前・ご連絡先・講座名・会場
のご登録をお願いいたします。

★申し込みの締め切りは開催日の前日正午です。

ただし、満席の場合はお断りすることもありますのでお早めにお申込みください。

また、定員に満たない場合のみ、当日に欠員分を受付いたしますので、申込み状況はHPでご確認ください。

★キャンセルされる場合は前日の正午までにご連絡をお願いいたします。

★新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用と手指消毒にご協力ください。

当日の朝の検温をお願いいたします。発熱やせきなど体調不良のある場合はご遠慮ください。

鳥取大学 地域価値創造研究教育機構 地域連携推進室
〒680-8550 鳥取県鳥取市湖山町南4-101
TEL：0857-31-6777 FAX：0857-31-6708
E-mail：koken@ml.adm.tottori-u.ac.jp
ホームページ：https://www.core.tottori-u.ac.jp/



お申し込みは
申込フォーム・
電話・FAX・
メール・郵送にて
願います

No.489
10/10



鳥取の映画文化について (※とっとり県民カレッジ特別講座と併催)

地域学部地域学科国際地域文化コース 佐々木 友輔 講師

鳥取県内には映画館が東中西部にそれぞれ一館ずつ、合計三館しかありません。けれども、この土地で映画を愛し、自らの手で上映機会を作り出す活動を続けてきた方々の尽力によって、実は非常に豊かな映画文化が根づいているのではないかと考えて、私は今ドキュメンタリー映画『映画愛の現在』三部作の制作を進めています。自主上映団体や監督など、鳥取の「映画人」たちと出会い、学んだことについてお話しします。

No. 490
10/24



放射線の恩恵と危険性 ―医療における放射線について―

医学部附属病院放射線部 山下 栄二郎 診療放射線技師長

放射線って聞くと少し怖くないですか？それに医療の他に、発電所や温泉でも話題になるなど、放射線ってなんだか不思議な存在ですよね。そのような疑問を含めながら、放射線による検査から治療までご説明させていただきます。

No. 491
11/14



**いま、私たちの学ぶ権利を考える
地域学部地域学科人間形成コース 石山 雄貴 講師**

私たちは学ぶことなしに生きていくことができません。だからこそ私たちの学びは、権利として子どもも大人も全ての人に分け隔てなく保障されなくてはなりません。学ぶ権利の保障について、お金やコロナ等の側面から一緒に考えてもらえたら嬉しいです。

No. 492
11/28



人間のように観察し人間を理解する画像認識技術

工学部電気情報系学科 西山 正志 准教授

深層学習や機械学習から出力された結果を本当に信頼してよいかどうかの説明可能性が認識技術に求められています。本講演では、人間と同じように画像を見てその内容を理解する画像認識の技術を紹介します。

No. 493
12/12



感性を測る！木材はなぜ温かい？―そして、CO₂は地球温暖化の主犯か？

工学部機械物理系学科 小畑 良洋 教授

木材は金属よりもなぜ温かく感じるのか？サウナで人体が触れる部分がなぜ木材なのか？…、モノに触った時の温かみに関する疑問を表面温度の違いとして解説します。また、今年の鳥取の夏は非常に暑かったですが、機械工学者の観点から地球温暖化問題を再考します。

No. 494
1/9



安全・安心な色をめざして～人と環境に優しい無機顔料～

工学部化学バイオ系学科 増井 敏行 教授

古来より様々な物を彩る色材として使われてきた鉛丹・辰砂・黄鉛には、鉛、水銀、六価クロムなどの有害元素が含まれています。これら人体に有害な元素を含まずに鮮やかな色を醸し出す新しい優環境型の無機顔料についてお話しします。

No. 495
1/23



居場所に居るといふこと (※とっとり県民カレッジ特別講座と併催)

教育支援・国際交流推進機構教員養成センター 大谷 直史 准教授

ただそこに居るといふことが、どうしてそんなに苦痛になってしまったのでしょうか。まずは「居場所」や「サードプレイス」が求められる社会的背景を明らかにしましょう。そこにはある種の承認不足が関わっているはず。役に立たなくとも、何かができなくとも大丈夫という承認です。どうすればただ居ることが、できれば楽しく居ることができるのか、いくつかの実践事例をもとに一緒に考えていきたいと思います。

No. 496
2/27



そのアンケートデータ、本当に使えるの？～データを味方にする方法～工学部社会システム土木系学科 桑野 将司 教授

新聞やテレビ、インターネットなどのメディア、あるいは仕事や友人・家族との会話で、いつも示されるデータ。データがあると説得力が増すような気がします。しかし、そのデータは本当に意味があるのでしょうか？本講座では、データに騙されない方法やデータを使いこなす方法をお話しします。

No. 497
3/13



**中東諸国における食料安全保障をめざして
乾燥地研究センター農業生産部門 藤巻 晴行 教授**

乾燥地で食料生産が滞り、輸入が増えると穀物の国際市場価格が高騰し、私たちの食卓を直撃します。そのホットスポットとして、世界の小麦やとうもろこしの3割を輸入している中東地域での食糧増産に向けた乾燥地研究センターの研究活動について紹介します。

ふりがな		TEL :
お名前	ご連絡先	E-mail :
講座番号 または日付	希望される 会場・ zoom視聴	